



ATCロボットストリート in 咲洲こどもエキスポ ～明日と出会える街～

出展のお願い

2019.11.2(Sat.)～11.3(Sun.) 10:30-17:00
@ATC ITM棟2F セントラル・アトリウム
ITM棟3F オープンテクノロジーセンターRobo&Peace
ITM棟11F IATC

テクノロジーの体験と教育を目的としたコンテンツが集結。 ATCのテクノロジー関連施設とも連携し、 より幅広いテクノロジー体験を提供します。

本イベントは、これからの社会を担う子どもたちが主役です。彼らに、テクノロジーを“みて”“ふれて”“まなんで”もらうことで、今後、社会的な課題に対してどのようなテクノロジーが必要になるかなど、親と一緒にテクノロジーがつくる新しい社会について考える機会となれればと考えています。

一方で、開発企業にとっては『製品・サービスを一般のユーザーにPRし体験していただける場』となり、子どもたちにとっては『最新のテクノロジーを遊びながら感じてもらう場』になればと考えています。

また、3年連続開催となる本年度も、テクノロジー体験施設Robo&Peaceや産業用ロボットが揃ったIATCとも連携するほか、様々な仕掛けを用意。小学生を中心に、昨年度よりもより幅広い年齢層をターゲットとして開催します。



昨年度の様子。タッチ&プレイとワークショップに多くの子どもたちが参加しました。

□ 全体概要

- 開催日時：2019年11月2日（土）～11月3日（日）10:30-17:00
- 開催場所：ATC ITM棟2階 セントラルアトリウム
ITM棟3階 オープンテクノロジーセンター Robo&Peace
ITM棟11階 IATC
- 主催：アジア太平洋トレードセンター株式会社
- 協力：一般社団法人i-RooBO Network Forum、キッズプロジェクト
- 来場対象：こども（未就学～小学生）とその親御様
- 想定来場者数：34,000人／日（こどもフェスタ来場者）
- ロボットストリート出展企業数：30～50社予定
- 内容：「咲洲こどもエキスポ」の一環として実施。会場全体を「明日に出会える街」に見立て、ロボットなど先端技術の体験展示とワークショップを展開。これからの社会を担うこどもたちに、テクノロジーを“みて”“ふれて”“まなんで”もらうことで、テクノロジーがつくる新しい社会について一緒に考えます。

□ めざすこと・ねらい

- ① 現在開発されているロボットやロボットテクノロジーを活用した製品を、見て、体験していただくことで、マーケティングやモニタリングの場とし、次の開発や市場化へのステップとすること。
- ② ATCのロボットなど先端技術活用の取り組みのPR、認知度向上
- ③ ATCへの入居・出展促進

テクノロジー体験を通じて、 子どもたちと出展企業がつながる。

体験型コンテンツやワークショップを通して、子どもたちにとっては『最新のテクノロジーを遊びながら感じてもらう場』になり、開発企業にとっては『製品・サービスを一般のユーザーにPRし体験していただける場』となります。

子どもたち

出展企業

みる！

楽しみながら学ぶ

PR・マーケティング

ロボットによる
パフォーマンス



明日と出会う街



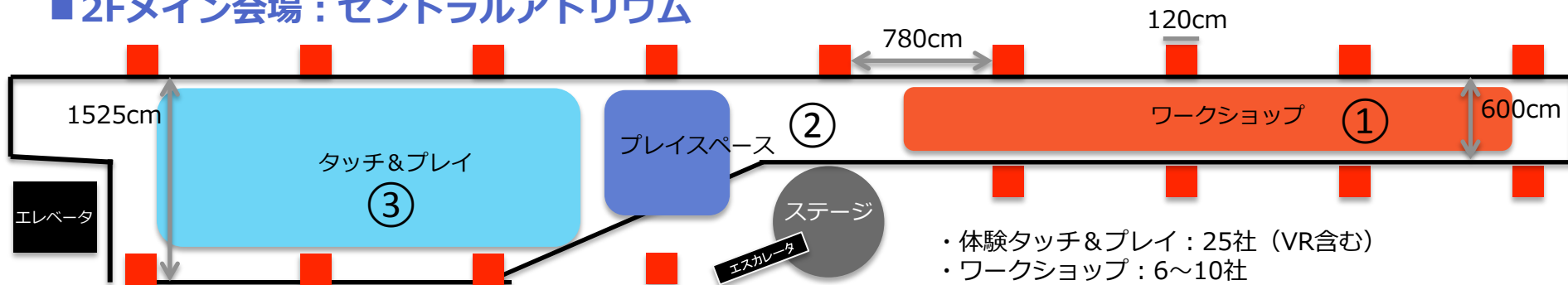
ふれる！

まなぶ！

体験型
テクノロジー
コンテンツ

ワークショップ

■ 2Fメイン会場：セントラルアトリウム



■ 3F会場：Robo & Peace 謎ときやワークショップなど（15社程度）



■ 11F会場：IATC 缶バッジ作成など



出展者同士の交流促進でBtoBマッチングも支援

■ 交流会の実施

1日目の終了後に出展者（ワークショップ・タッチ&プレイ）による交流会を実施します。「おつかれさまー！」といった労いの意味ももちろんありますが、普段はあまり接点のない企業同士のマッチングも目的としており、事務局スタッフがコーディネートします。

■ マッチング支援

企画運営を行うiRooBOのロボット関連企業のネットワークだけでなく、協力機関であるテクノロジー・ビジネスの支援拠点「ソフト産業プラザTEQS」のネットワークも活用し、マッチングをサポートします。
ぜひ、御社の課題などを事務局に教えてください。

スタンプ犬を使ったスタンプラリー

口の中にスタンプシートを入れるとカワイイ音が鳴り、自動でスタンプ！
回遊性を高めることを目的に、会場の5箇所（予定）にスタンプを設置します。
昨年度は500名以上の方がスタンプラリーに参加。



▲スタンプイメージ



▲スタンプ犬

(1) ATCロボットストリート2016

日 時：2016年12月15日～2017年1月31日

場 所：ATC ITM棟3F、2F共用部

利用者数：約3,200人（内海外観光客 約600人）

実施内容：①ロボットスタンプラリー（施設内回遊の仕組みの実証）

②翻訳ロボットによる施設及びイベント案内

③ロボマート（教材・キットの販売店）運営

④キッズフェスティバル

（子ども向けワークショップ※2日間で700名来場）

<参考:実証実験結果>

- 中国人参加者:555名(1日平均13.2人)
- 日本人参加者:2,606名
- 中国語によるコミュニケーション:4,065回
- 日本語によるコミュニケーション:8,363回)
- ロボマート販売実績:109点(売上額239,240円)



(2) ATCロボットストリート2017

日時：2017年11月4日（土）～11月5日（日） 10:30～17:00

場所：ITM棟2Fセントラルアトリウム、ハーバーアトリウム、
ITM棟11F IATCの3ヶ所

来場者数：合計8,213人

実施内容：①ロボット・テクノロジー体験展示

②子ども向けワークショップ

【①、②を合わせた出展数：32ブース】

③ロボットスタンプラリー（施設内回遊の仕組みの実証）

【スタンプラリー参加者数：757名】

※親子連れでの参加のため、1500名以上が体験



(3) ATCロボットストリート2018

日時：2018年11月3日（土）～11月4日（日） 10:30～17:00

場所：ITM棟2Fセントラルアトリウム
ITM棟3F Robo&Peaceを中心としたエリア
ITM棟11F IATCの3ヶ所

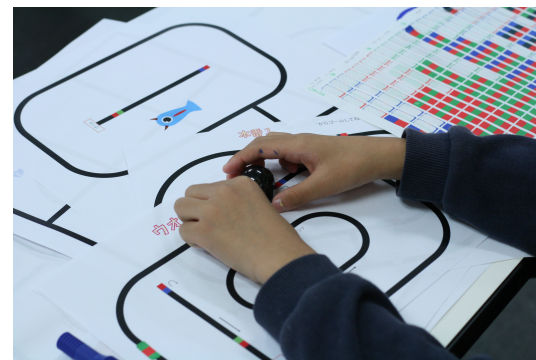
来場者数：合計9007人

実施内容：①ロボット・テクノロジー体験展示

②子ども向けワークショップ

【①、②を合わせた出展数：46ブース】

③e-sports体験・デモンストレーション



約10万人の家族が笑顔になる3日間

名称：咲洲こどもエキスポ2019 ～笑顔がつながる、未来をつくる～

会期：2019年11月2日(土)・3日(日)・4日(日) 計3日間

会場：ATC、大阪府咲洲庁舎（さきしまコスモタワー）

咲洲において、民間と行政が一体となって、咲洲特有の非日常空間で、未来を担うこどもの想像力を育み、こどものチャレンジを応援するという観点から、文化（デザイン・アニメ等）・環境・教育・医療・スポーツ等の様々な分野からのアプローチによって、人、もの、知恵、技術を結集させて提供する地域活性化プロジェクト「咲洲キッズチャレンジ」を2013年（平成25年）より実施しています。

そのメインイベントである「咲洲こどもフェスタ」。このプロジェクトに共感する人たちが集まって、咲洲オリジナルなものも含めイベントやワークショップなどの親子で体験できる多様なコンテンツを提供します。今年は、「咲洲こどもエキスポ」を名前を改め、さらにパワーアップして開催！

来場者数

約 **10** 万人

※昨年度約11万人

イベント数

約 **50** 件

※昨年度の実績



過去のイベントの様子

主催：咲洲こどもエキスポ実行委員会

ATC、森ノ宮医療大学、大阪エンタテインメントデザイン専門学校、相愛大学、大阪府、大阪市、住之江区

ホームページ：<http://www.atc-co.com/kodomofes> ※現在は昨年の情報

同日程で開催される「ATC咲洲こどもエキスポ」と連携した広報活動を実施

■ ATCロボットストリート2019【主催：ATC、iRooBO】

- ウェブサイト (<http://robot-street.com>)
- チラシ配布（大阪市内24区の遞送便）

■ ATC咲洲こどもエキスポ【主催：ATC】

- ウェブサイト (<http://www.atc-co.com/kodomofes/>)
- チラシ配布
 - 大阪市内24区にある保育園・幼稚園へ配布
 - 市内関連施設 等

一般社団法人 i-RooBO Network Forum



ロボット開発～事業化、技術の普及促進をつうじて、人々の生活を豊かにすることをミッションとしたロボット開発のシンクタンクです。

ハードウェアだけでなく、クラウド技術や通信技術など、ロボットは様々な技術のすり合わせで生まれます。また、製品やサービスをユーザーに使ってもらうためには、市場を知ることも必要になってきます。i-RooBO Network Forumには、要素技術企業だけでなく、それを高度にすり合わせるインテグレーター、さらにはサービス提供企業など、「ロボット開発」をテーマに多彩な企業が集まっています。だからこそ、私たちは開発から事業化までを実現できます。

2018年8月1日に大阪南港ATCにテクノロジー体験施設Robo&Peaceを開設。



キッズプロジェクト(株式会社エンジンズ)

キッズプロジェクトは、日本中の子どもやファミリーを対象にしたエデュケーションコンテンツの開発を行う、ベンチャー事業です。



キッズプロジェクト
公式キャラクター

大人が自信を与えると、子どもは自ら夢をかなえる。

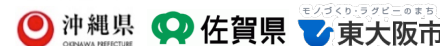
子どもたちが自信を持ち、夢を持ち、笑顔で輝く未来は、きっと明るい社会・家庭であるはずです。

家庭や地域の環境、個性、機会に関わらず、すべての子どもは夢に向かって輝く使命があります。

大人が、子どもたちにとって憧れの存在となれば、夢を見つけ、自信を持ち、夢に向かって子どもたちは輝きはじめます。

～子ども全行程～ 子どもたちの未来のため、大人が出来ることを一緒にはじめましょう。

実績企業・行政



以上の企画を実施するにあたり、出展する企業・団体様を募っています。
ぜひ、趣旨に賛同していただき、出展していただけますでしょうか。

出展者メリット

- ◇ 一般の方から開発製品に関する意見を直接聞くことができ、改良や開発に活かせる。
- ◇ 社会課題やニーズの抽出ができ、次の開発のヒントが得られる。
- ◇ 2日間で約7万人の来場者が来るので自社製品・サービスのPRとなる。

- 出展対象者：ロボットなどテクノロジー製品・サービス開発企業
- 出展対象物：介護や防災、街での問題等、社会課題を解決するロボットやテクノロジー
展示だけでなく来場者が体験できるもの

ロボットストリート
公式キャラクター



ポップちゃん

ロボリー

テクノくん

どうぞ、よろしく
お願い致します★